

兵庫県保険医協会 研究会のご案内

ドクターとナースの連携で 明日からできる禁煙指導

タバコをやめたい気持ちはあってもはじめの一歩を踏み出せないスモーカーと、喫煙の害は百も承知しているのに患者をどう導くかにとまどう医療従事者。この組み合わせが禁煙指導を難しくしているといえませんか。今回、喫煙が身体に与える影響を学術的に総おさらいし直し、禁煙指導の実際と現場ならではのポイントを学んで、明日からクリニックで即実行できる禁煙指導のノウハウを学びます。医師・スタッフ皆さまお誘いあわせの上ご参加ください。

日 時 **6月12日(土)午後3時00分~5時**

会 場 **兵庫県保険医協会 会議室**(JR・阪神元町駅南へ徒歩7分)

講 師 **神戸大学大学院医学研究科**

呼吸器内科学分野准教授 **西村 善博**先生

講 師 **神戸大学病院・禁煙外来 担当看護師 蓬萊 節子**氏

主 催 **女性医師・歯科医師の会 / 共 催 神戸支部**

※お問い合わせは、(078)393-1817 田村・柳原まで

FAX (078) 393-1802 (切り取らずにご返送ください) _____

研究会「明日からできる禁煙指導」に()人 参加します。

()区

医療機関名

参加者氏名

電話

兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸ワコ生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会神戸支部 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

神戸支部研究会

糖尿病の最新治療を学習



講師の小川先生はパワーポイントを使って分かりやすく解説した

神戸支部は4月17日に協会会議室で、研究会「インクレチニン関連糖尿病薬の位置づけと可能性」を開催。神戸大学大学院医学研究科内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科学分野准教授の小川涉先生を講師に、27人が参加した。

小川先生は、「インクレチニンはインスリン

分泌刺激作用とグルカゴン分泌抑制作用を持つホルモン」で、以前から糖尿病治療への応用が期待されていた経緯を解説。その上で、インクレチニン関連糖尿病薬であるDPP4阻害剤(経口剤)やGLP-1アログ製剤(注射薬)の有用性について解説した。

〈投稿を募集しています〉

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療にかかわることや、主張などテーマはといません。医科・歯科連携のアイディアなどお寄せください。

FAX078-393-1802 担当: 田村まで

職員接遇研修会

明日からの仕事にいかしたい



油谷先生の話に聞き入る参加者

神戸支部は5月15日に、職員接遇研修会「接遇の基本と外来での苦情・クレーム対応」を開催。目白大学短期大学部教授の油谷純子先生を講師に、医師・歯科医師・スタッフ107人が参加した。

油谷先生は、医療機関での接遇の必要性について説明し、プロとしての条件を①意欲的であること、②仕事の処理が的確であること、③誠実な人柄であること、④自身の健康管理ができることと説明。また、身だしなみの留意点、話し方・聞き方、正し

い発音、好感をもたれる日常語、電話対応の仕方などについて、実践を交えながら講義した。

参加者からは「医療事務は10年以上の経験があるが、初めて参加した。あたり前のようにしていたことが間違ったと気付かされることもあり、大変勉強になった」「楽しい研修会だった。反省することが多々あり、明日からの仕事にいかしたい」などの感想が寄せられた。

兵庫県保険医協会第42回総会にご参加ください

6月20日(日)13時30分～／チサンホテル神戸(高速神戸「神戸」駅1分)

・総会議事 13時30分～

2009年度会務報告、2010年度活動方針案、

2010年度予算案、ほか

・記念講演 15時30分～

脳死と臓器移植

～移植法改正問題を中心として

倉持 武 先 生

岡山大学医学部客員教授・元松本歯科大学教授

◇記念懇親会 17時30分～(参加費不要) チサンホテル神戸 2F あじさい

西区社保協第6回総会

国保の改善を目指した大きな取り組みを

吉岡正雄協会副理事長が会長を務める西区社保協が、4月18日に西区民センターで第6回総会を開催し42人が参加。2009年の活動まとめと2010年度の活動方針案が報告され、今後のとりくみでは今まで以上に神戸市国保の改善をめざして保険料の引き下げ運動を強化すること、6月には国保相談会を行うことなどが強調された。新年度の役員には、引き続き吉岡正雄協会副理事長が会長に、林祐介協会副理事長が幹事に再選された。

記念企画では、神戸女学院大学の石川康宏教授が「民主党政権で社会保障



地域から42人が参加した

はどうなるのか」と題して講演した。石川先生は、「鳩山政権は完完全に行きづまりつつあり、今や無党派層が最大となっている。夏の参議院選挙が今後の国民の暮らしにとって大きな意味を持ってくる」ことを解説し、最後にいつでもしっかりと学びを忘れず活動にとりくむことが重要と強調された。

開業医の手作り 健康情報 テレホンサービス



フリーダイヤル
0120-979-451

【6月テーマ】

月曜日 コンタクトレンズによる目の障害

火曜日 顎関節症の話

水曜日 最近の肝炎治療法と肝がん

－インターフェロン、核酸アナログ

木曜日 声のかすれ

金土日 シミと紫外線

